

一般会計補正予算

乾燥芋のブランド化で地方創生

歳入歳出それぞれ3493万円を追加し、歳入歳出の総額を、それぞれ77億7693万円としました。

歳入

歳入の主な補正は、国庫支出として、地方創生加速化交付金1000万円、子ども農山漁村交流プロジェクト交付金242万円。財政調整基金繰入金が2251万円の増額。

歳出

歳出では学童クラブ用地買収費1500万円、地域特産品生産体制構築事業委託料（小倉乾燥芋）1000万円、茶ノ木古墳本調査費600万円、八幡山グラウンド駐車場整備380万円の増額。



恵みの雨に合わせて、さつまいもの作付けに励む(小倉)

問

3月の地方創生加速化交付金では、短い期間で該当する事業がないと、申請していなかったが。

答

地方創生加速化交付金の2次募集があった。国と申請前の事前相談を行い、今回の申請となった。

問

吉岡町・大樹町子ども交流事業は以前からあったが、

答

今回大樹町より、吉岡町と共同プロジェクト申請ということで、申し入れがあり成立。また、一回限りの採択なので、人数を増やせない。

繰越明許費

平成27年度から平成28年度に繰り越す事業

歳出予算の経費のうち、年度内に支出が終わらない見込みのあるものについて、翌年度に限り予算を繰り越して使用すること。

(万円未満は四捨五入)

事業名	翌年度繰越額
地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業	1,550万円
介護保険事業特別会計繰出金	43万円
町道三国線道路改良事業	223万円
町道大藪7号線道路改良事業	470万円
町道明小・北発地岡線道路改良事業	192万円
駒寄スマートIC大型車対応化事業	981万円
南下城山防災公園整備事業	24万円
午王頭川親水公園基本構想策定業務	327万円
駒寄小学校トイレ改修事業	4,590万円

委員会 審査

私たちが慎重に チェック

総務

大樹町との子ども交流事業に242万円補助

議案1件、承認2件、陳情1件について審査しました。

問 国庫支出金子ども農山漁村交流プロジェクト交付金242万円の内容は。

答 吉岡町・大樹町子ども交流事業が、一度限りの補助対象となり、総額332万円から、児童30人が3万円の負担、計90万円の差額。

問 その児童負担金3万円の無償化は。

答 学校教育に対して就学支援制度があるが、社会教育として、参加者を募り、抽選しているので無償化は厳しい。

問 総務費でシステム改修委託料130万円の内容は。

答 幼稚園の認定子ども園移行などに伴

い、運営費の手計算をシステム化するため。

問 学童クラブ用地買収費、1500万円が計上されているが。

答 駒寄に定員80人の学童クラブ用地費。

問 平成28年度3学期の開設を目標。

問 地域特産品生産体制構築事業委託料1000万円の内容は。

答 小倉乾燥芋を6次産業化するための



大樹町との子ども交流事業

マーケティングなどの調査、コンサルタント委託料。国庫支出金の地方創生加速化交付金を使用。

問 学校建設費で、法定外道路調査測量委託料184万円の内容は。

答 学校建設費で、法定外道路調査測量委託料184万円の内容は。明小校舎増築地に国有地があり、払い下げの調査測量委託料。

教厚

国保事業保険料率算定に 新規システム

承認1件、議案1件について審査しました。

問 国保税の課税限度額の引き上げ、および軽減措置による被保険者数の変動状況は。

答 2割軽減は、16世帯26人の増加、5割軽減で、7世帯20人の増加、全体では、23

世帯46人軽減措置が増加する。

問 国保事業の委託料で、システム改修に伴う増額補正とは。

答 まちの標準保険料率を算定する機能を構築するため、新規システムを導入するもの。

産業建設

公共下水の借入残高約19億円

公共下水道事業特別会計補正予算について、審査しました。

問 公共下水道事業流域下水道事業の借り入れ目的の違いは。

答 公共下水道事業の借り入れは、まちが行う下水道の建設改良費に充てる。流域下水道事業は、県が工事を行う流域下水道の建設負担金の支払いに充てる。

問 主な借入先と利率は。

答 その都度の地方債の申請状況により異なるが、平成27年度は、地方公共団体金融機構より0.2%で借り入れた。

問 現在の借入残高は。

答 平成27年度末での予定額は、19億938万円となっている。

陳情

		件名	申請者	結果
陳情	第2号	被爆者が核兵器を禁止し廃絶する条約呼びかけた国際署名や、国への意見書などへのご協力のお願い	原水爆禁止日本協議会 原水爆禁止群馬県協議会 滝沢 俊治	採択 全会一致 発委第3号 意見書提出

委員会発議

		件名	提出者	結果
発委	第3号	日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書	総務常任委員会 委員長 山畑 祐男	可決 全会一致

6月 平成28年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	3,493万円	77億7,693万円
国民健康保険事業	59万円	23億4,128万円

賛否一覽

議案名	議員名	結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		賛成	反対	富岡大志	大林裕子	金谷康弘	五十嵐善一	柴崎徳一郎	竹内憲明	高山武尚	村越哲夫	坂田一広	飯島衛	岩崎信幸	平形薫	山畑祐男	馬場周二	小池春雄	岸祐次
承認 第3号 吉岡町国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告と承認を求めることについて		14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

※賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除 ※議長は採決に加わらないため「—」で表示

全会一致の議案など

		議案名および内容
承認	第1号	吉岡町固定資産評価審査委員会条例の附則の一部改正にかかる専決処分の報告と承認を求めることについて…地方税法などの一部改正に伴う条例の一部改正。
	第2号	吉岡町税条例等の一部改正にかかる専決処分の報告と承認を求めることについて…地方税法などの一部改正に伴う条例の一部改正。
議案	第31号	平成28年度吉岡町一般会計補正予算(第1号)…3493万円増額し、総額77億7693万円に改めるもの。
	第32号	平成28年度吉岡町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)…地方債の借入利率を3%に改めるもの。
	第33号	平成28年度吉岡町国民健康保険事業特別会計補正予算…59万円増額し、総額23億4128万円に改めるもの。
陳情	第2号	被爆者が核兵器を禁止し廃絶する条約呼びかけた国際署名や、国への意見書などへのご協力をお願い…6ページ参照。
発委	第3号	日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書…6ページ参照。